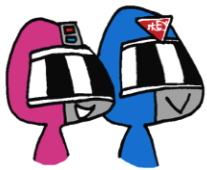


道路を歩くときの目線に気を付けよう

交通安全教室で、子どもたちの様子を見ていると、下を向いて道路を歩く子がとても多いです。下を向いて道路を歩いていると、周りの様子が見えないので大変危険です。

歩くときは前を向き、周りの様子をよく見ながら歩くよう
おうちでも教えてください。



お子さんと一緒に
道路を歩く練習をしてみましょう



おうちのひとのための

交通安全新聞

11月

駐車場では目を離さないで！！

子どもたちは車の影で遊び、お母さんはおしゃべりに夢中…

よく見る光景ですが、駐車場における交通事故は非常に多いです。

駐車場では手をつなぎ、子どもを交通事故から守りましょう。

